

「かおる会ホームページ」寄稿文

大阪工業大学
電気推進ロケットエンジン搭載
小型スペースシップ プロジェクト

PROITERES (プロイテレス) 計画

皆さん、大阪工業大学の「プロイテレス」プロジェクトをご存知ですか？
平成22年9月に打ち上げ予定で着々と進められています。

人工衛星のスペック：

- ①質量：10kg（一辺30cm立方体）
 - ②電力：10kw
 - ③高度：400～800km極軌道
 - ④開発期間：2008～2010年の3年
 - ⑤衛星寿命1年以上
 - ⑥衛星の利用：関西地区、淀川河川環境観測など宇宙からのカメラ観測
 - ⑦特徴：電気推進ロケットエンジンによる小型衛星では初の動力飛行（宇宙飛行の実現）し、自由に宇宙を飛翔することが可能になる。
- 本学、学部学科の教員、学生の横断的な参加による広範な工学技術の開発、実践を通じて高度な研究教育活動を目指している。
- 機械系、電気・情報系、化学系、理学系の教員による各種提案実験を実施のよていです。

先日、2010年2月27日（土）14：00から大阪工業大学機械工学科同窓会が同大学大宮キャンパスで開催されました。

総会：14：00～15：00（10号館1041教室）

年次報告と会長改選されて次期会長はM46年卒「古川清氏」

修士論文、卒業研究論文ポスター発表会、研究施設見学

15：00～16：30（2号館1階デザイン工房）

同窓会親睦会

16：30～18：00（6号館3階学生食堂）

今回の同窓会総会は出席者が約40名ほどでした。M6期卒業生は7名も出席していました。

今後も毎年開催される同窓会に皆さんもおおいに参加しましょう。

久しぶりに大学のキャンパスに出て、大学の建物の威容に驚きました。

機械工学部は1号館、5号館、10号館、に専属の教室、教授室、モノラボなどがありました。

今回の機械科同窓会は藤原会長の最初の発案で、会費は無料として修士論文、卒業研究論文ポスター発表会に参列させてもらって、おおいに後輩の激励をさせていただきました。

昔は、卒業論文、卒業設計が必修でした。今の学生の研究発表会を掲示板やモデルの展示を通して聞かせてもらいましたが、開放的で説得力があり、時代の変遷を痛感しました。

懇親会では川田工学部長や機械工学部の学科長より大学の現在の状況や大学院生、4年課程卒業生の就職状況の説明もありました。学校関係の諸先生方や大学院卒業予定の20名の生徒とOBの立食パーティーでしたが、自由に歓談出来て、若い大学院卒業予定者からは澁刺とした話題に花がさき、将来の希望に満ちた若者の元気をもらいました。

就職先は三菱重工、三菱マテリアル、太平工業など大企業に内定してるそうでした。

昭和25年に新制大学として大阪工業大学機械工学部の設立後、卒業生は約1万人に達するそうです。